

1 調査の名称

津波避難場所総点検

2 調査の目的

本調査は、高知県内の津波避難場所の資機材等の整備状況を把握し、整備を促進するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

沿岸市町村

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

19市町村

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

高知県内の沿岸市町村

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

- ①収容可能人数
- ②想定避難者数
- ③備蓄物資
- ④停電時に利用可能な照明 (避難誘導用)
- ⑤昇降設備等
- ⑥連絡手段等

(2) 基準となる期日又は期間

令和3年度 令和3年12月31日現在

令和4年度以降 毎年3月31日現在

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

高知県 — 報告者

(2) 調査方法 郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 ()

[調査方法の概要]

県からメールで報告者に調査票を配布する。報告者は調査票を県に返信する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ()
(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

- (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限
令和3年度 1月上旬～2月上旬
令和4年度以降 毎年4月中旬～6月下旬